

# ヘアマゼラン クワトロ×ヘアカラー 工程表

## 1 ヘアマゼラン シャンプー・毛髪診断・タオルドライ

ヘアマゼラン シャンプーで髪の毛の汚れを落とし、手で握っても水が染み出ない程度までしっかりタオルドライします。濡れた状態でジャンボコムを通し、引っかかる箇所があるかないかを確認します。



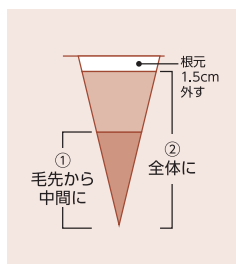
## 2 ヘアマゼラン ゼロ(0) 塗布・チェンジリンス

★シャンプー台で行う



①毛先から中間に規定量の半分を塗布し、コムでしっかり髪になじませます。約2分間放置後、シャンプーボウルに約2Lのお湯をためカップを用いて約2分間チェンジリンスします。その後髪を手で握っても水が染み出ない程度までしっかりタオルドライします。

②残りの量を根元1.5cmは外し、全体に塗布しコムでしっかり髪になじませチェンジリンスします。その後、タオルドライします。



## 3 ヘアマゼラン ウン(1) 塗布

★シャンプー台で行う

根元1.5cmは外し、毛先から中間に塗布しコムでしっかり髪全体に伸ばしてなじませます。



## 4 チェンジリンス・タオルドライ

シャンプーボウルに約2Lのお湯をため、約2分間カップを用いてチェンジリンスします。その後髪を手で握っても水が染み出ない程度までしっかりタオルドライします。



## 5 ヘアマゼラン ドイス(2) 塗布

スクイズフォーマーポンプ推奨

全頭を10ブロックに分け、サイド下のブロックから塗布します。1ブロックにつき規定量の10分の1を根元1.5cmは外して塗布し、全体になじませます。



## 6 50%ドライ

全頭を10ブロックに分けます。髪の毛の面を整えてから、5cm幅のスライスに対しツインプラシとドライヤー(または湿熱蒸気)で、温風を2回通します。サイド下のブロックから順にしていき50%ドライの状態にします。根元を立ち上げる時は、アップステムで行います。

※50%ドライの状態を確認してください。



## 7 水分量確認

※工程6が湿熱蒸気の場合はこの工程は実施せず、工程8に進みます。

工程6で髪の毛の水分量が乾きすぎてしまった場合、スプレーヤーで髪全体に水を塗布します。コーミングしても髪の毛が束になる程度の水分量が目安です。

## 8 ヘアマゼラン トレイス(3) 塗布

全頭を10ブロックに分けます。1ブロックにつき規定量の10分の1を2回に分けて塗布します。1回目はダメージが高い毛先3~5cmあたりに塗布しなじませ、中間から根元の方に上るように塗布していきます。2回目は付きが少ないスライスの中あたりに塗布し、根元へ向かって全体に伸ばしていきます。根元1.5cmは外します。



工程1の毛髪診断でコムが引っかった場合

【引っかかりがある場合】工程8の後、ヘアマゼラン ウン(1)少量を毛先のダメージ部に再塗布し、よくなじませます。

【引っかかりがない場合】工程8のあと工程9へ進みます。

## 9 100℃アイロンスルー

アイロンを100℃に設定

全頭を10ブロックに分けサイド下からアイロンしていきます。1スライス5~7cm幅で1スライスにつき3回ほど(10秒を3回\*)アイロンスルーを行います。(※髪の毛の長さがミドルの場合) CMCのガラス転移点である85℃以上まで髪を加温することが大切です。これによりCMCを髪の毛のダメージホール内に均等に行きわたらせます。85℃以上の髪とは、アイロン直後に触れたときに「アチッ」となる温度



## 10 クーリング

ドライヤーの冷風を使って髪全体を冷やしていきます。その後、ジャンボコームでバックコーミングし、約3分間放置します。これにより85℃以上の加温で溶かしたCMCを冷やし、髪内部の液晶ラメラ構造の再構築を促します。また、放置時間をとることでCMCやケラチンをしっかり定着させます。

## 11 水洗

水洗し、しっかりとタオルドライします。

## 12 ヘアカラー施術

お客様のお好みの色に合わせた、通常のヘアカラー施術を行います。

## 13 シャンプー・後処理

ヘアマゼラン シャンプーを使用してシャンプーをします。次にヘアマゼラン トリートメントを塗布します。ヘアマゼラン シャンプー・トリートメントは継続してご使用いただくことにより残留物(過酸化水素やアルカリ)を除去していきます。ホームケアでのご提案をおすすめします。



※ワクワクneoシリーズのヘアマ、キトキトをお持ちであれば、シャンプー後、ヘアマゼラン トリートメントを塗布する前にご使用いただくことにより効果的です。

## 14 水洗・ヘアマゼラン トライス(3) 再塗布(質感調整)



お客様のお好みに応じて質感調整を行います

### 【しっとり・まとまり感を求める場合】

水洗後、軽く水気を切り、ヘアマゼラン トライス(3)少量を、髪全体になじませ、しっかりとタオルドライします。

### 【ライトな質感を求める場合】

水洗後、ヘアマゼラン シャンプー:水(1:1)をフォーマーポンプで泡立て塗布し、ジャンボコームでコーミングします。水洗後、軽く水気を切りヘアマゼラン トライス(3)少量を、髪全体になじませ、しっかりとタオルドライします。

## 15 ドライ・アイロンスルー またはコテ巻きまたはアイロンブラシ

ストレートアイロンの場合: 140℃に設定  
コテの場合: 160℃~180℃に設定

ドライヤーで80~90%ドライします。その後、140℃設定のアイロンで1パネル1.5~2cm幅で2回スルーします。バックもサイドもブロックの下から上の順に、蒸気が出る程度までゆっくりとアイロンスルーしていきます。キューティクルケラチンのガラス転移点である105℃以上をくぐらせると表面の凸凹が整い、髪に弾力とツヤが現れてきます。



※髪を伸ばす工程ではなく、105℃以上のガラス転移点温度にする工程です。  
※アイロンをご使用の場合1パネル1.5cm幅で1回スルーです。

## 16 仕上げ

ハンドブローでスタイルを作り、ここで完全ドライにして仕上げになります。仕上げにはガルバエマルジョン、ガルバミストがおすすめです。



### 【しっとりさせたい・硬毛・広がりを抑えたい場合】

ガルバエマルジョンを髪の長さに応じて1~2プッシュ塗布

### 【軽さやツヤが欲しい場合】

ガルバミストを2プッシュ塗布。紫外線からのダメージを軽減します。

## 17 ホームケア

ホームケアとして、ヘアマゼラン シャンプー・トリートメントをおすすめしましょう。ヘアマゼラン クワトロの効果が続く、お客様の満足度も高まります。ヘアマゼランシャンプー・トリートメントは7日間継続してご使用いただくことにより残留物(過酸化水素やアルカリ)を除去する効果があります。



### 【ご注意】

この工程表は、ヘアマゼランの正規取り扱い店さまにのみ配布しています。本工程表のコピー、スキャン、デジタル化などの無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。絶対に行わないでください。第三者に依頼してスキャンやデジタル化することも、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。